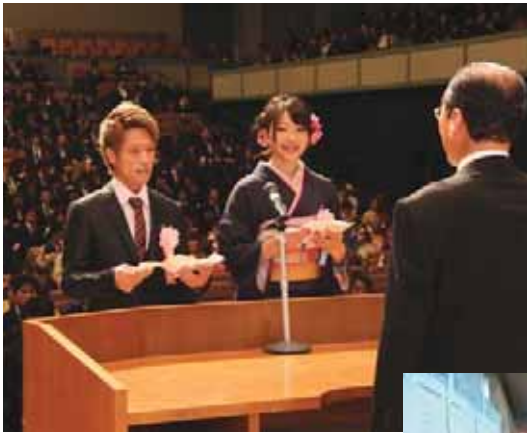


平成28年津島市成人式

はたちの決意を胸に



▲はたちの誓い



▲恩師からのメッセージ



▲紅白クイズ▶



▲受付の様子



1月10日(日)、文化会館で平成28年津島市成人式が催されました。
今年、市内で新たに大人の仲間入りを果たしたのは総勢722人(男性369人、女性353人)。晴れ着姿の新成人のすがすがしい表情が会場にあふれていました。
各中学校から選任された8人の実行委員の皆さんにより企画運営された今回の式典では、第一部で新成人代表として白旗貴志さんと澤野遥香さんが「はたちの誓い」を宣言しました。
また、第2部では、「紅白クイズ」と題して二十年前に放映されていたアニメや一般的なマナーについて出題がされました。回答は、恩師がビデオに登場し、解説。思わぬ懐かしい顔に、会場の新成人の皆さんもびっくりされたようでした。



- ①医療事務
(石原佳奈さん)
- ③お母さんありがとう
(山口楓花さん)
- ③社会人がんばります
(廣瀬うららさん)



- ①教師 (飯田恭洋さん)
- ②天王川 (加藤太志さん)
- ②人があたたかい (森 和弘さん)
- ③ I LOVE TSUSHIMA (杉浦考昭さん)
- ③つしま大好き (中山 聖さん)



- ②天王祭 (かわいみさきさん)
- ②ほどよい田舎感
(つだまみさん)

ほくたち・わたしたち・はたち になりました！



新成人の皆さんに、

- ①「将来の夢」
 - ②「津島の好きなところ」
 - ③「これだけは言いたいこと」
- という項目でインタビューしました。



- ①一等海曹になりたい
(峪口貴裕さん)
- ③成人になっても日々勉強をし、
もっと自分磨きをしたい
(太田誠志朗さん)

- ①美容師 (高橋瑞樹さん)
- ①保健室の先生
(村瀬優子さん)



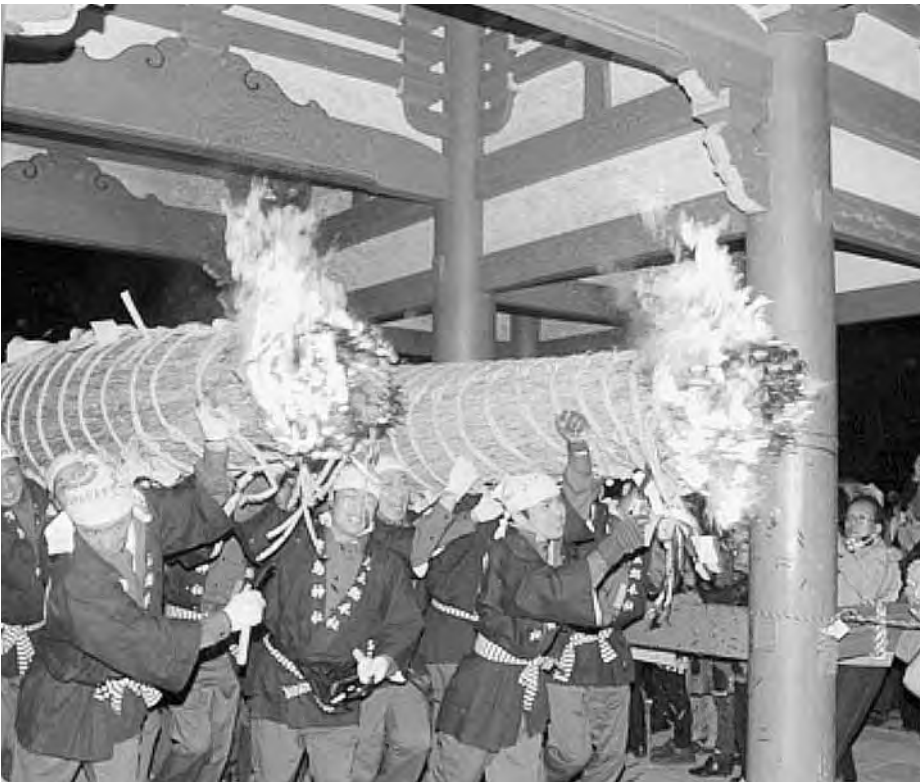
- ②都会でもなく田舎でもない
感じのところ
(上野瑠美さん)
- ③立派な大人になれるよう
がんばります
(伊藤早貴子さん)

※お名前につきましては、回答のまま
掲載させていただいています。

新たな市指定文化財
 かいひさい おおたいまつぎょうじ
「津島神社開扉祭の大松明行事」

平成28年3月9日(水)午後7時 開催

「おみと」とも称される開扉祭。平成27年6月26日に開扉祭の大松明行事が市指定の文化財として登録されました。



旧暦2月1日に行われる開扉祭は、今年は3月9日(水)午後7時に行われます。

開扉祭の起源は、はつきりとわかりませんが、江戸時代の史料『張州雑志』のなかの「藤嶋私記」では「由貴供祭」と称され、大松明行事の絵図と記載があります。

大松明は、葎よむを束ねて作られ、直径1m、長さ10mです。これを2本作り、それぞれ25人の担ぎ手(地元消防団員)によって、一気に楼門をくぐり抜けます。そのまま拝殿前に奉納されると、見物人は燃え残った葎を競いとして家に持ち帰ります。この葎は、箸の代わりとして用いると「中風除け」「歯痛除け」に効能があるといわれ、「厄除け」「田の虫除け」などのお守りとしても使われます。楼門をくぐり抜ける瞬間は圧巻です。お見逃しなく！



①大松明作り

②大松明に点火

③大松明が楼門をくぐり抜ける

④燃え残りを持ち帰る

大龍寺所蔵
 当麻曼荼羅図、大般涅槃靈図も市指定文化財
 に登録

北町にある大龍寺では、平成27年2月27日に2つの文化財指定がされました。



たいまんだらす
当麻曼荼羅図
 材質 絹本着色
 167.9cm×154.4cm
 鎌倉時代後期～
 南北朝時代



たいはんねんれいず
大般涅槃靈図
 材質 絹本着色
 193.0cm×163.9cm
 南北朝時代後期～
 室町時代前期